

天溪 2019 年「ミルフォードトラックとマウントクック 11 日間」

「ミルフォードトラックとマウントクック 11 日間」を 1 月 21 日～1 月 31 日に行いました。

冬の北アルプス南部は年を越しても積雪少なく、麓の安曇野は寒に入っても極寒にはなりません。そんなピリッとした真冬の日本を発ち、赤道を越え夏のニュージーランドへ。最初のトレックは山小屋 4 泊 5 日、「世界で最も美しい散歩道」と形容されるミルフォードトラック。この地の天候は晴・曇・雨が入り交るのがベストとされ、今年目はまぐるしく変わってきました。次に所を移して Mt.クック山麓は晴天率 30%程度との事ですが、何故か天溪ツアーは晴れの日が多く、今年も太陽を浴びながらのハイキングでした。いずれにしても、夏のニュージーランドを楽しんで来ました。



(1 月 24 日ボンボローナ・ロッジへ)

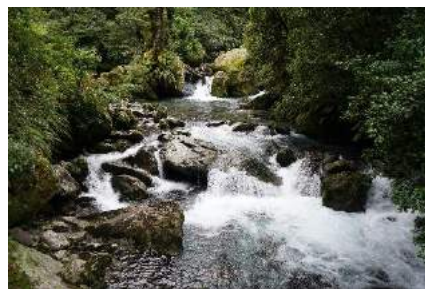
○ミルフォードトラック 4 泊 5 日

ニュージーランド南島の南西部、タスマン海に面する一帯は「フィヨルドランド」と呼ばれ、偏西風の影響により年間降水量 7000mm 以上の多雨地帯。小雨、晴れ、曇り、曇り後雨、晴れ、と見事に毎日天気が変わり、氷河をいただく山々や氷河が削った U 字谷、サザーランド滝をはじめ滝の数々、巨大シダが生い茂る原生林などを眺め、綺麗な小鳥の囀りに耳を傾けつつトレックを続け、最後にミルフォード・サウンドでフィヨルドクルーズを楽しみました。



(1 月 25 日クインティン・ロッジへ)





(1月26日マイターピークロッジへ)

(1月27日ミルフjordクルーズ)

○アオラキ・Mt.クック

今年もこの地は晴れて氷河のセラックが湖面に浮かぶフッカーバレー迄ハイキングをしてきました。驚いたのはハイカーの数、10年以上毎年このコースを歩いていますが、こんなに多いのは初めてでした。夜は天体観察、この日の月齢は22(月の出が真夜中過ぎ)22時半から夜空の観察をスタートし、天の川に掛かる南十字星はもとより、雲状に浮かんで見える大マゼラン、小マゼランなど日本で見られない星空に感激でした。尚、この近くには天体観測で有名なティカポ村があります。



(1月29日 Mt.クック)





(1月29日フッカーバレー)

次の天溪ツアーは一寸お休みをいただき、6月19日発「花のスイス・アルプスハイキング10日間」をお伝えします。
何時も5月中旬に行っていた「インカ道マチュピチュとナスカ地上絵12日間」はインカ道の入山仮予約が昨年10月から始まり、弊社の募集タイミングと合わないので9月末実施に変更しています。

天溪 赤沼